

高尾の夜祭へ行こう！

11/22(金)

※駐車場あり。平岡・上宮地にある
新万年橋付近より案内表示あり。

※風過ぎから神事祭典が執り行われ、夜10時頃までお神楽も舞われています。翌23日も朝から引き続き祭典が行われています。

募集！

提灯行列 復活ツアー！

一般の部 田頭より林道を歩き、途中から古道（上宮地・平岡道）を歩きます。約80分

集合場所：ほたるみ館北側駐車場
時間：18時30分出発（18時から受付開始）
費用：200円（保険料）
定員：100名（定員になり次第締め切り）
下山は揃って徒歩で行います（残りたい方は適宜）



超上級者の部 曲輪田より古道（高尾道）を歩きます。約150分

集合場所：東京工芸様駐車場（曲輪田2678番地）
時間：18時00分集合出発
費用：200円（保険料）
定員：8名（定員になり次第締め切り）
下山は車で集合場所までお送りします。



【申込・お問合せ】文化財課 Tel.(282)7269

手袋やタオル・水分・着替えなどは適宜ご持参ください。徒歩中は汗をかきますが神社は冷えます。また、参加者には提灯をお渡しします。

高尾の夜祭

提灯の灯りが夜空に続く

五穀豊穡・商売繁昌で知られ、夜神楽、乙女の舞、ゆず、かや飴、資本金貸しなど、昔ながらの伝統が色濃く伝わる穂見神社の夜祭。特に「資本金貸し」の風習は全国でも珍しいものといえます。



高尾山穂見神社は「講中」といって全国に広い信仰圏を誇っており、夜祭には県内外から参拝者が集まります。かつては参拝者で境内は埋め尽くされていましたが、近年では客足も徐々に減る傾向にあります。またあの賑わいを取り戻し、数々の伝統を継承していくとする取り組みが多方面で行われています。



全国でも珍しい伝統「資本金貸し」

境内では百万円、二百万円の声飛び交います。商売繁昌・家内繁昌の元手となる資本金を神社から借りるという風習で、翌年には倍にして返します。実際には百万円というのは千円のごとで、二千円をそえて申し込むと「金百万円」と印刷したお札と千円札が資本金として戻されるのです。初めの方も貴重な体験となります。

太々神楽（だいだいかぐら・市指定文化財）

山寺や古市場の神楽の元と伝わるもので少なくとも江戸後期までさかのぼり、豪壮な神楽殿で舞われます。高尾地区の過疎化に伴い継承が難しくなってきましたが、近年後継者の育成活動が再スタートしています。

高尾道

かつては提灯の灯りが列になって続いていたという高尾道。曲輪田からの山道の部分は長年利用されず、道としては荒れ果てていましたが、今年、ボランティアにより古道再生が行われています。昔ながらの古道を昔ながらの提灯で歩くというのも風情がありますね。